

2015年3月10日

## 中央線大月駅のバリアフリー化工事が完成しました

JR東日本では、お客さまに安心してご利用いただける快適な鉄道づくりを目指して、バリアフリー設備の拡充に努めております。

このたび中央線大月駅において、国土交通省、山梨県、大月市のご協力をいただき実施してきたバリアフリー化工事が完成し、上りホームと下りホームのエレベーターを3月17日（火）より使用開始いたします。

工事期間中、ご利用のお客さまにはご協力をいただき誠にありがとうございました。

1. 使用開始日 2015年3月17日（火）初電より使用開始  
（同日11時30分より大月駅南口駅前広場にて完成セレモニーを行います。）

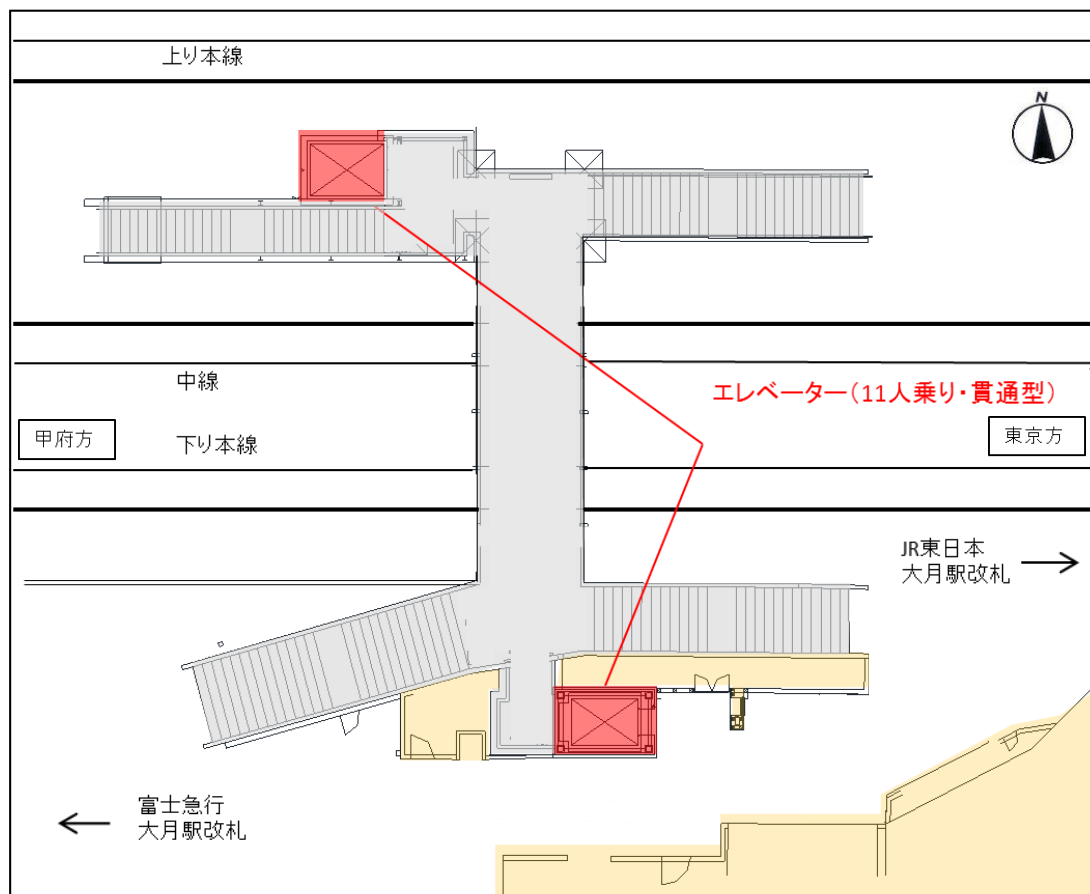
### 2. 概要

エレベーターを2基設置しました。

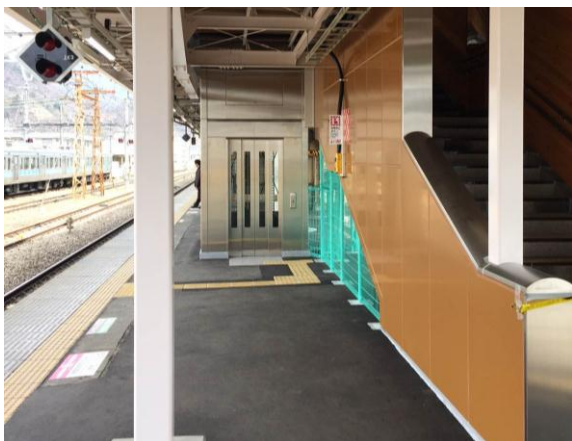
- ・上りホーム1基（11人乗り・貫通型）
- ・下りホーム1基（11人乗り・貫通型）

今回のエレベーター整備により、JR大月駅の上りホームと改札口、および富士急行線へのバリアフリールートが完成し、お体の不自由なお客さま、ベビーカーをご利用のお客さま、大きな荷物をお持ちのお客さまなどにもご利用いただきやすい駅になりました。

### 3. 完成後の平面図



#### 4. 完成写真



(上りホームエレベーター・新設階段)



(下りホームエレベーター)

#### 5. その他

- かつて、旧駅舎の屋根に設置されており、同駅のシンボルとして親しまれてきた風見鶏（風のオブジェ）を当社で復元いたしました。今回のセレモニーで除幕を行い、再び姿を現す予定です。

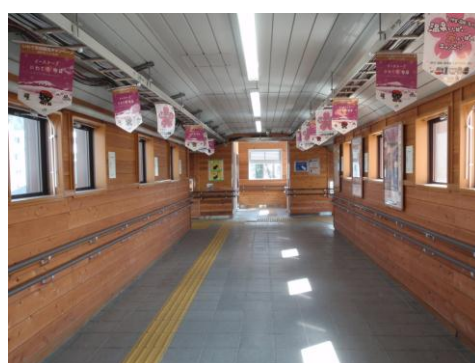


(旧駅舎の風見鶏)

- 大月駅では近年、お客さまに駅を快適にご利用いただくために、下記の整備を行いました。



(待合室の整備)



(袴線橋の美化)



(ホーム屋根の延伸)



(コンコースの美化)